

科目名 (科目番号)	内部障害 理学療法治療学 (時間割表参照)	教員名	高尾 敏文, 他	学科等	理学療法	必修	履修年次	2
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
				授業形態	演習	オフィスアワー	別紙記載	
授業概要	内部障害理学療法学の実践において必要となる知識・技能について，演習を取り入れながら学習する。							
目的・目標	目的：内部障害理学療法を实践できる. 目標：・内部障害の理学療法に必要な基礎知識を身に付け，説明できる. ・疾患（障害）に応じた理学療法のポイントを理解し，実践できる.							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授 業 計 画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	総論	到達目標： 内部障害の理学療法について，概要を理解する. 学習内容： 授業概要の説明，他.					
	2	内部障害領域の 理学療法評価	到達目標： 内部障害に関連する各種評価について理解する. 学習内容： 臨床検査所見，理学療法評価についての演習.					
	3	理学療法と栄養	到達目標： 理学療法の実施にあたり必要となる栄養学の基本を理解する. 学習内容： 栄養学についての講義および演習.					
	4	バイタルサイン	到達目標： バイタルサイン測定技術を習得し，実践できる. 学習内容： バイタルサイン測定についての演習.					
	5	呼吸理学療法	到達目標： 呼吸理学療法の基本技術を習得する. 学習内容： コンディショニング，呼吸介助法，呼吸筋ストレッチ，呼吸筋トレーニングについての演習.					
	6	内部障害系理学療法に おける基本技能	到達目標： 内部障害系理学療法における基本技能を身に付け，実践できる. 学習内容： 技能確認テスト（詳細は別途指示）					
	7	酸素療法，人工呼吸療法	到達目標： 酸素療法，人工呼吸療法について理解する. 学習内容： 酸素療法，人工呼吸療法についての講義.					
	8	運動耐容能評価 (フィールドテスト)	到達目標： 運動耐容能評価のためのフィールドテストを理解し，実践できる. 学習内容： 6分間歩行試験，シャトルウォーキングテストについての演習.					
	9	聴診	到達目標： 呼吸音・副雑音の聴診技術を身に付ける 学習内容： 呼吸音聴診シミュレータを用いた演習.					
	10	排痰法，気管吸引	到達目標： 排痰法について理解し，実践できる. 学習内容： 排痰法についての演習（吸引シミュレータを用いた演習を含む）.					
	11	疾患別理学療法 ：呼吸器疾患	到達目標： 呼吸器疾患患者の理学療法について理解し，実践できる. 学習内容： 呼吸機能障害の模擬症例を用いたケーススタディ.					
	12	疾患別理学療法 ：循環器疾患	到達目標： 循環器疾患患者の理学療法について理解し，実践できる. 学習内容： 循環機能障害の模擬症例を用いたケーススタディ.					
	13	疾患別理学療法 ：代謝疾患	到達目標： 代謝疾患患者の理学療法について理解し，実践できる. 学習内容： 代謝障害の模擬症例を用いたケーススタディ.					
	14	疾患別理学療法 ：症例報告会①	到達目標： 疾患別理学療法について理解し，説明できる. 学習内容： ケースレポートの作成，プレゼンテーション資料の作成					
15	疾患別理学療法 ：症例報告会②	到達目標： 疾患別理学療法について理解し，説明できる. 学習内容： 報告会の実施.						
成績評価の方法・基準	対面時： 授業中課題（80％）＋技能確認テスト（20％） オンライン時： 授業の各回に課す課題（100％）							
教科書	内部障害理学療法学		高橋哲也 編著			医歯薬出版		
参考図書								
教員からのメッセージ	・演習授業ですので，体を動かしやすい服装で参加してください。 ・一般病院等で勤務した理学療法士がこの授業を担当します。 ・オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は，オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。							